



# ENAGIC GLOBAL E-FRIENDS®

Vol  
283  
Japan Edition



2024.6月号



*Anniversary*  
IN OKINAWA



## エナジック創立50周年記念 グローバルコンベンション開催!

世界中のエナジックファミリーがアリーナへ結集!  
メンソール、オキナワ!  
(沖縄へようこそ!)



会場の沖縄アリーナ





*Anniversary*  
IN OKINAWA

# ENAGIC 50<sup>TH</sup> ANNIVERSARY GLOBAL CONVENTION

SATURDAY, JUNE 22, 2024



Courtesy of: Okinawa Arena

**Okinawa Arena**

**1-16-1 Yamauchi, Okinawa City, Okinawa Prefecture 904-0034**

エナジック史上最大のイベントがやって来る!

# 創立50周年記念 グローバルコンベンションにようこそ! 世界のエナジックファミリー、メンソ〜レ! オキナワ!

6月22日、沖縄県最大の多目的施設「沖縄アリーナ」に世界のエナジックファミリーが集い、「エナジック創立50周年」を盛大に慶賀するエナジック史上最大規模のイベントを開催します。その前日には“聖地”瀬嵩のE8PA2階レストラン「Ocean 8」で世界のトップリーダーとエナジックゆかりのゲストを招いて祝祭の宴を催します。

これらのイベントは創立以来50年の歩みを振り返り、次の50年に思いをはせる最高の機会です。ぜひとも、参加者全員一致協力して後世に語り継がれる素晴らしい祭典にしましょう。

【6/21】

13:00	E8PA受付窓口オープン
14:30	オープニングビデオ
15:00	MC 登壇
15:10	大城会長ご家族 入場
15:20	抗爆舞踊 (かざやで風)
15:25	オープニングスピーチ (Tomo 本部長)
15:35	大城会長スピーチ
16:00	6A2-7 祝辞 Cynthia
18:10	6A2-7 祝辞 Romi

Enagic 50th Anniversary VIP Dinner

【6/22】

07:30	開場
08:25	開演
08:35	大城会長、八重子専務入場、会長スピーチ
10:10	伊波舞謡 (口こせ)
12:30	宴会開始 (マニト〜レ)
13:00	6A 祝辞、登壇
15:00	6A2/6A4/22 祝辞、登壇
15:30	休演
16:30	午後の休憩 (カウントダウンビデオ)
16:40	大城会長、八重子専務 入場
16:45	伊波舞謡 (直津さくら)
14:50	6A2/6A4/24 祝辞、登壇
15:15	6A2/6A4/26 祝辞、登壇
15:35	6A37 (Cynthia, Romi, Rang)
16:05	6 イベント、トップ歌謡演奏
16:20	運兵フーズ20周年記念ウルトロップ販売演奏
16:45	エナジックFoundation アナクンス
18:00	会長スピーチ
18:30	アリーナ退場

Enagic 50th Anniversary Global Convention

## MEDIA CLIP

メディアクリップ



ネットワークビジネス業界唯一の月刊誌『NETWORK BUSINESS』が7月号で、「創業50周年記念トップインタビュー」と題して、2ページにわたり大城博成会長のインタビューを掲載しました。

記事は50周年を迎えたことへの思いを語ることから始まり、現在の売上高に

言及し、次いで、海外と国内の現状について話が及びました。さらに「世界展開の成功の秘訣」について聞かれると、大城会長は「沖縄出身(であること)が良かった。小さいところから世界市場を大きく見ることができた」と語っています。

引き続き話題は、積極化している「M&A」に及び、大城会長は「還元すれば必ず還ってくる」という

信念を披露しました。さらに今年1月に米連邦政府から設立認可を得た「エナジック財団」について、財団を通じて寄付を募り社会に還元していく、という社会貢献の構想を語っていました。最後に“聖地”瀬嵩の今後の振興構想を語ってインタビューを締めくくりました。



『NETWORK BUSINESS』のインタビュー記事

## 「大城エナジック」の半世紀の物語

まことに小さな島から夢を追って世界へ<sup>はばた</sup>翔いた 最終回

# アメリカでエナジック財団、創設！ 事業と社会貢献の両立で大城が描く未来像

前号では、地元への貢献策として、地元山原産ウコンを活用したサプリメントの製品化に乗り出したことを紹介した。だが大城の取り組みはウコン工場にとどまることはなく、さらに広がりを見せた。その一つが社会人野球への進出だろう。

### 社会人野球に進出！

2008年10月、大城は沖縄で記者会見をおこない、エナジック硬式野球部（現・エナジックインターナショナル硬式野球部）の設立と社会人野球への参加を発表したのである。



大城はそこで「沖縄出身者として地元のために何ができるかを考え、野球を通じて青少年に大きな夢を与えたいと思って決断した」と、設立の理由を述べた。

社会人野球は企業チームとクラブチームが共に競うが、沖縄ではエナジックが沖縄電力に続く2番目の企業チームとなった。目標は「全国大会へ！」である。具体的には8月の「都市対抗」（東京ドーム）あるいは11月の「日本選手権」（大阪・京セラドーム）への出場で、そのためには県内のほかのクラブチームも含めた沖縄予選を勝ち抜いて九州予選にコマを進め、さらにそこを突破する必要がある。

これまで残念ながら一度も全国の場を踏んでいないが、選手・スタッフ一同は日々、熱心に練習に取り組んでいる。

そのほかエナジック初のサービス部門への進出とされているのが、2010年4月の「天然温泉アロマ」のグループ化だろう。もともと農協が保持し、低迷していた同温泉の経営の肩代わりをおこなったのだが、以来、さまざまなリニューアル策を講じて現在に至っている。

### 最大の危機は「行政処分」

大城がエナジック50年の歴史を振り返って「最大の危機だった」という事態が生じたのは、天然温泉アロマ買収と同じ4月のことだった。消費者庁がエナジックに対し、9カ月間の一部新規業務の停止処分を下したのである。ごく一部の販売店によるコンプライアンス違反にもかかわらず、会社が処分を受ける、という不条理な対応にも思えたが、これを受けエナジックはそれまで以上にコンプ

## 大城博成とエナジックの歩み

- 2023 ● 11月、香港で大城会長夫妻が出席し支店開設18周年を祝うイベントを開催。同月、国内特許を取得していた「電解水生成装置および電解水生成装置の制御方法」（スケール特許）がドイツ、フランス、イタリア等23カ国の国際特許を取得。同月、日本特許庁より「電解水生成装置および電解水生成装置の制御方法」（pH特許）の特許を取得。12月、エナジック卓球アカデミーの島袋琥太郎が「沖縄県中学校新人卓球選手権大会」の男子シングルの部で優勝。
- 2024 ● 1月、米でエナジック財団の設立が認可される。2月、エナジック瀬高カントリークラブで「エナジックジュニアオープン2024」を開催。男子の部優勝のエナジックゴルフアカデミー生の東恩納（ひがしおんな）昊貴（こうき）は10月にカリフォルニア州サンディエゴで開催される米プロツアーの「ENAGIC SAN DIEGO COUNTY OPEN 2024」に派遣決定。同月、エナジックインターナショナル硬式野球部が阪神2軍を8対2で撃破。同月、カリフォルニア州

## The Path of Hironari Ohshiro and Enagic

- オレンジ郡で大城会長夫妻が出席し春節（旧正月）を祝うイベントを開催。
- 3月17日、E8PA2階レストランオーシャン8で大城会長の83歳を祝うイベントを開催。4月5日、学校法人大城学園エナジックスポーツ高等学院の開校式と入学式を挙げる。同月、エナジックスポーツ高等学院野球部が県春季大会で初優勝し九州大会に進出したが惜しくも1回戦で敗退。同月29日、エナジック財団主催の初のチャリティーゴルフ大会「エナジック財団チャリティーゴルフイベントinサンディエゴ」を大城会長夫妻も参加し開催。
- 6月20日と21日はいずれも聖地・瀬高の「E8PAレストランオーシャン8」でエナジック財団のチャリティーイベント及び内外のリーダー販売店による50周年記念パーティーがおこなわれ、22日には創立50周年記念グローバルコンベンションを沖縄アリーナで開催。世界中からエナジックイベント史上最大規模の販売店・ゲストが集い盛大に祝った。



ライアンスの強化に乗り出した。

具体的にはエナジック販売店情報誌『E Friends』（現『Global E Friends』）で専門家によるコンプライアンスシリーズの連載を始めたり、関連セミナーを実施したり、と法令順守の重要性をさまざまな手段で各方面に徹底していった。

処分以来、2024年で14年目になるが、この間、コンプライアンス意識は劇的に向上し、問題は何ら生じていない。

それにしても処分期間中の売り上げは激減し、国内の新規ビジネスはほとんど息の根を止められたかのようだった。

これを救ったのが海外の事業展開だった。2003年の「グローバル元年」以来、7年の間にアメリカを筆頭に、台湾、香港、カナダ、メキシコ、ドイツ（エナジックEU）と国外の支店網を拡大し、売上高も日本国内をはるかに凌駕し増えていった。

2003年当時、反対や疑問の声があがっていた海外進出だったが、いまや国内販売——いやエナジック自体の窮地を救う助け舟となったのである。改めて大城の先見性が見直されたのだった。

### 東日本大震災を乗り越えて

その後の危機と言えば、2011年3月11日の東日本大震災の発生だろう。東北地方は巨大地震による甚大な被害を受け、さらに福島県では東京電力の福島第一原発が炉心溶融（メルトダウン）という重大事故を起こしてしまった。

そこで東北地方の販売店の安否

が気遣われ、エナジックは「被災販売店支援対策本部」を設けてさまざまな手段で確認と支援活動をおこなった。



還元水ボトル12万本を寄贈

さらに福島から他県の学校などの緊急避難先に身を寄せている販売店もいるため、エナジックは当該避難先を中心に、還元水入りボトル12万本を7カ所の被災先に寄贈した。また、海外からも含め、「対策本部」に寄せられた義援金260万円を、日本赤十字社を通じて寄付した。

当時、『E Friends』が激励のメッセージを募ったところ、海外の販売店から心温まる励ましの言葉が多数届き、その一部は同誌4月号と5月号に「がんばろう！ ニッポン」というタイトルで掲載された。大城も「心をついに困難を乗り越えよう！」と題するメッセージを寄せた。

### 世界的に認知された還元水

2011年は、日本特許庁がエナジックの販売管理システムをビジネスモデル特許に認定した年でもあった。

これが5月で、引き続き8月に米国水質協会（WQA）がレベラックシリーズを電解水生成器として世界初のゴールドシールに認定し



米国水質協会がレベラックをゴールドシールに設定

た。さらに11月には、米特許庁が「KANGEN WATER」のトレードマークの独占使用権を認定した。

2011年はエナジックのビジネスモデルと還元ウォーターが世界的な認知を受けた年ともいえるだろう。

そして、エナジックは2014年に設立40周年の節目の年を迎えた。この年、世界18カ国に25の拠点を置き、116カ国2地域にレベラックシリーズが輸出されるまでにグローバル化は進展した。6月には創立40周年記念グローバルコンベンションを沖縄・宜野湾市のコンベンションセンターで開催した。会場は1500人で埋まった。

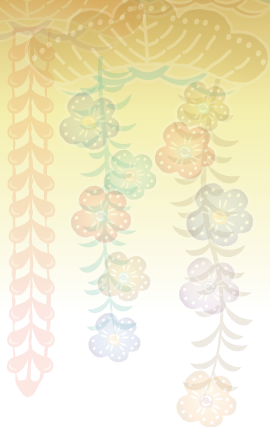
### 大城が「M&A」を進める理由

一方で大城は着々と地元振興策としての各社・各団体のグループ化（M&A＝合併と買収）を推し進めていった。そしてその分野も増やしていった。

たとえば2012年4月1日、大城は「世界に翔くゴルファーを」という目標を掲げて、「エナジック・ゴルフアカデミー」を開校した。エナジック瀬高カントリークラブという18コースのゴルフ場を活用できる特典もあり、多くの生徒が入校した。ここから巣立ってプロテストに受かったゴルファーはすでに4人を数える。



ゴルフアカデミーの生徒たち



同年7月には、大城と八重子の母校である名護市瀬嵩の旧久志小学校舎に名護市の認可を得てエナジック教育福祉財団を設立した。目的は、①地域社会の文化の涵養、②地域住民の健康と体力の増進、③地域の農業および農産業の活性化と振興などである。

これ以降、大城は教育関連の施設・団体の設立に情熱を燃やすことになる。それはスポーツ分野とのコラボレーションの形をとることが多かった。

現にゴルフ以外でも、エナジック卓球アカデミー、エナジックボウリングアカデミーを設立した。

ついに、2021年4月、エナジックスポーツ高等学院の設立に至ったのは周知のとおりだ。現在、野球部とゴルフ部があり、大城は、「健全な心身を持った世界に翔くアスリートの育成」という大きな目標を掲げている。



エナジックスポーツ高等学院を設立

さらに教育関係でエポックメイキングとなったのは、2022年2月に「学校法人 大城学園」が県の設立認可を得たことだろう。これによりエナジックスポーツ高等学院とこぼと幼稚園が大城学園傘下となった。これから大城は教育分野でいろいろな取り組みをしていくはずだ。

教育分野以外でもグループ化する

企業・団体は増えていった。

### 地域振興と企業救済を推進

2014年から順に、社会福祉法人・水寿会、沖縄オリエンタルホテル、エナジックボウル美浜、車海老養殖場と続き、19年からは京都屋、ホテル山市、具志川ゴルフクラブ、スポーツワールドサザンヒル、ベスト電器長田店、社会福祉法人・ふくぎ会と続いた。

それらをあえて分類すれば、福祉部門、スポーツ部門、教育部門、サービス部門、農水産部門などにわかれるだろう。

大城によると、グループ化した企業・団体のうち7割は「持ち込まれた案件」という。率直に言って経営に行き詰って「支援」を求めてきたケースが多いということだ。そういう案件への不安を感じないのだろうか。

大城は「たしかに資金繰りに困って買ってほしいと言ってくる会社は多い。しかし何もしなければ潰れて失業者が出てしまう。そこを救ってあげることで何年後に返ってくるものがあるはず。還元水を飲むだろうし。すべて人がベースだ」と言った。

大城が沖縄県でM&Aを繰り返す要因は、地域振興と企業救済による地元還元のためとも言えるのだろう。

### 途上国への進出を加速

他方、グローバル化は変わらず進展していった。その特徴は途上国への進出といえるだろう。最近では「グローバルサウス」とも呼ばれ、著しい

経済成長と政治的発言力の向上によって存在感を増している。そういう国々へとエナジックビジネスは広がっているのである。

皮切りは2010年のフィリピン進出と思われるが、以後、シンガポール(12年)、マレーシア(同年)、インドネシア(13年)、ブラジル(同年)、タイ(同年)、モンゴル(14年)、そしてインド(16年)と続いた。

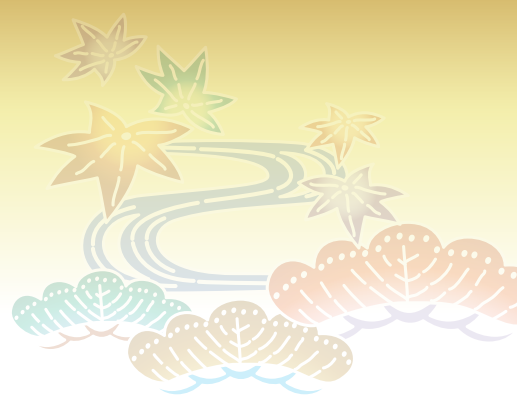
中でもインドは、ベンガルール(旧バンガロール)の支店に限らず、テランガーナ州ハイデラバード市とグジャラート州スートラ市にサービスセンターを開設するまでに成長した。実際、新6Aリストを見ると、インドはアメリカと双璧をなすほど昇格者数が多い。



インド・ベンガルール支店

大城によると、インドの累計販売台数はアメリカ、EUに次ぐ3位で30万台に達するという。ちなみにエナジックビジネスの最古の歴史を持つ日本は20万台ほどというから、進出10年に満たないインドの成長度は極めて高い。

その要因について、大城は「インドやベトナム、フィリピンのように所得の低い人が多い国で台数がよく伸びるのは(エナジックビジネスが)人生逆転のチャンスと捉えられているからではないか」と見ている。



その勢いは引き続き、中東ドバイ（アラブ首長国連邦ドバイ首長国）には2017年に進出し、アフリカ・ナイジェリアには22年、トルコとカンボジアには23年に拠点を作った。

こうしていまや、エナジックはアジア・北南米・欧州・中東・アフリカ—つまりは全世界のマーケットを対象にしたビジネスを展開する世界企業に成長したのである。

それにしても、もし海外進出に失敗したら、という懸念はなかったのか。大城は「博打ではなく、それぞれの国で組織作りをきちんとおこなえば失敗のしようがない」と答えた。ビジネスのノウハウに裏打ちされた自信があったのだ。

また、海外志向の強さについては「ウチナンチュであったことが良かったと思う。小さい島から世界市場を大きく見て、海外へ打って出ようという意識が強まった」と説明をしていた。

## 大城エナジックの未来像

レベラックシリーズはいまや何と220カ国に輸出され、累計販売数は210万台に達した。ちなみに国連加盟国数は193で、FIFA（国際サッカー連盟）には211カ国が加盟しているが、輸出先はそれよりも多い。また26カ国に43カ所の拠点を構えるに至っている。

沖縄のグループ各社をすべて合わせると1,400億円ほどの売り上げになり、累計では1兆円を超えるという。

この飛躍的な発展をもたらすのに貢献したのは、もちろん世界中の数

多くの販売店と社員だ。大城は感謝の念を忘れない。

いずれにしろますます強まる地元への貢献と、止むことなく拡大する海外進出。エナジックは、究極のローカリズムと先鋭なグローバリズムを併せ持つ集団である。

これまで大城の個人史とエナジックの社史を渾然一体に描いてきたが、最後に大城の夢と希望について触れておこう。

現在、大城はアメリカの連邦機関が設立を認めたエナジック財団（Enagic Foundation）の運営に力を入れている。

## 事業と地域貢献を共に推進！

「地域社会の改善、リスクのある子供たちの教育支援、飢饉や災害救援活動への支援など」を目的に設立された財団だが、大城は「200万を超えるエナジック販売店（会員）は今後も増えるし、財団はそういう人たちの寄付の受け皿になる。そしてこの

財団を通じて社会に還元をおこなっていく」と将来を語った。

さらに財団による最終的な社会貢献として「米国に大学を作り、できれば瀬嵩にその分校を作りたい」という。エナジック発祥の“聖地”瀬嵩には現在もエナジック関連の施設・企業・学校等が集積している。大城はこの瀬嵩をさらに豊かで総合的な「エナジック村」に育てたい、という希望（野望？）があるのだ。

合わせて、「還元水に次ぐ商品を生み出して、いずれは販売店を対象にした経済圏を作り、独自の“8ポイントプログラム”に則って多様な商品を流通させていく。それにより[身体・経済・心の三つの健康]を実現していきたい」という願いも語っていた。

ビジネスと地域社会への貢献という2本柱の構築と強化・発展こそ、大城エナジックが描く、これからの50年の未来像なのだろう。



財団初のチャリティゴルフ

## エナジックグループ周遊記

# 株式会社 エンエンタープライズ



聖地・瀬嵩に建設されるマンション(完成予想図)

不動産の売買及び仲介業務やホテルの建設と運営などを主業務とする株式会社エン エンタープライズは、2023年12月にエナジックのグループ会社となった。

エナジックグループや販売店の不動産全般の相談業務やバックアップを期待して、ということだが、分譲マンションの企画・建設・販売、ホテルの建設と運営、さらに不動産投資のコンサルティングなど、幅広いノウハウを備えた企業だけに、エナジックグループにとっても貴重なパートナーとなる存在だ。

エナジックに関連する最初の大きな仕事が「エナジック・リゾート瀬嵩E8PA」の建設・販売である。瀬嵩のE8PAを見上げる位置にある土地に、海が見える10階建てのリゾートマンションを建てる計画だ。

オーナーはコンドミニウム形式で自ら使用するだけでなく、サブリースとして貸し出して収入を得ることもできる。フロント業務や清掃などの管理等はエン エンタープライズが担うという方式。

“聖地”瀬嵩に建設されるマンションだけに、内外の販売店から熱い注目を集めることだろう。販売店やグループ社員に優先販売となっており、オーナー特典があるというからなおさらだ。



中頭郡読谷村で最近手掛けた  
低層マンション(左)と分譲マンション

## 株式会社 エンエンタープライズ

〒900-0005 沖縄県那覇市天久2丁目31番16号 203号室  
TEL : 098-988-8880 FAX : 098-988-8844



## エナジックスポーツ高等学院ゴルフ部が 各種大会で大活躍！

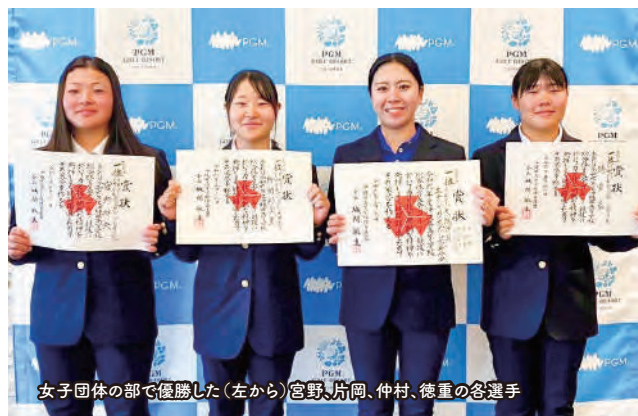


男子個人の部で優勝した山本龍之介

エナジックスポーツ高等学院野球部が4月の「沖縄県春季大会」でみごと優勝しましたが、ゴルフ部も負けていません。

5月31日に沖縄県国頭郡恩納村のゴルフ場で開催された「令和6年度沖縄県高等学校総合体育大会」(略称・高校総体)で、山本龍之介(1年生)が男子個人の部で優勝！ さらに女子個人の部でも片岡彩実里(1年生)が優勝し、徳重藍(1年生)が2位、新垣くらら(2年生)が3位に入る健闘を見せました。

それだけでなく、女子団体の部でも2連覇を達成するという快挙を成し遂げました。なお、男子団体の部には、別の大会に出場するためメンバーが足りず出場できませんでした。



女子団体の部で優勝した(左から)宮野、片岡、仲村、徳重の各選手

## 男女5人が全国大会(緑の甲子園)出場を決める！

6月3～5日までの間、鹿児島県のゴルフ場で開催された「九州沖縄高等学校ゴルフ選手権大会」では、男子の部で塚原大雅(2年生)が4位タイに入り、呉屋陽星(1年生)は13位でした。一方、女子の部では仲村梓(2年生)が7位、新垣くららが8位、宮野央絆(1年生)は13位に入りました。

なお、上記5人は、8月7～9日に、栃木県宇

都宮市で催される「全国高等学校ゴルフ選手権大会」(通称・緑の甲子園)に出場することが決まっています。この大会の男女個人の部は「文部科学大臣杯」争奪戦も兼ねています。「全国の間」で、栄光を手にするべく、選手たちは力一杯プレーすることでしょう。頑張れ！ ゴルフ部。



「緑の甲子園」に出場が決まった(左から)仲村、新垣、宮野、塚原、呉屋の各選手

## 最良販売店の肖像

オデッサ・プレ・ファラナク

Odessa Pre Farahnak

イギリス/6A2

看護師時代のキャリアを生かし  
人びとの人生を変える手助けを！

6A2ランクのオデッサ・プレ・ファラナクはフィリピン出身で、現在、イギリス・イングランドの南西部エセックスに住んでいる。彼女はすぐ近くに住む双子姉妹で看護師仲間の6A2ランクのオデット・プレ・オズボーンから初めて還元ウォーターとエナジックの特許取得済

み8ポイントプログラムについて教えられた。

お互いに頼り合ってきた姉妹は、現在、共に販売店活動で成功を取めている。オデッサはフルタイムで普及活動に専念するようになり、オデットは看護師の仕事を週3日に減らすまでとなった。

「最初に販売店活動に興味を持った理由は高品質なアルカリイオン水生成器を試すことができるという点でした」とオデッサは言う。そして「エナジックの高い技術への評判や、販売店活動を通して、経済面と共に人として成長できることなどから、販売店になる決心がつきました」と加えた。

「有意義な形で人びとの人生を変え

る手助けをしたい」という願いを持つことは、看護の仕事に携わっていたオデッサにとって自然な流れだった。さらに看護経験を通じて、高いコミュニケーションスキルを手に入れていた彼女にとって、エナジック製品の素晴らしさを効果的に伝えることや、顧客やチームのみんなと長く続く関係性を築くことは容易だったといえよう。

オデッサの販売店活動のノウハウは以下のとおりだ。

①定期的なコミュニケーション：  
Eメール、電話、メッセージやチーム会議など様々な方法で定期的な意思の疎通を図る。会社の最新情報やプロモーション、研修、そしてイベントなどの情報を常に提供する。

②トレーニングやリソースの提供：





総合的トレーニングに必要な資料やオンラインセミナー、またワークショップの提供で、ダウンラインがエナジック製品や販売技術、そして事業戦略などを学べる機会を用意。常に知識とスキルの向上をめざすようにしているという。

オデッサは将来に向け、大きな目標を持っている。「より大きな市場に進出し、効果的なマーケティング戦

略を実施して顧客や仲間たちに報酬を提供することで売上の上昇を図る」と。

そのために彼女は、「SNSを駆使するだけでなく、地域で開催するイベントに参加して市場を広げたい」という。

さらに、「支持や信頼を得るために

優れたカスタマーサービスを提供し、売り上げを伸ばすためにはチームメンバーの一人ひとりをきちんとトレーニングし鼓舞していきたい」と、力強く語っていた。





沖縄県国産還元和牛使用

ウコンの彩りが映える贅沢な味わい、  
心と体にご褒美還元食

日本限定発売!



## 沖縄還元フーズセット

- 還元ウコンベジカレー 5個
- 還元和牛ウコンカレー 5個
- 還元和牛シチュー 4個

1セット(14食) 34,560円<sup>税込</sup>  
コミッション1P 1,200円  
SP 1カ月



沖縄育ちの

# 還元和牛 ステーキセット

還元水で育ったブランドステーキ  
柔らかくて美味しくお召し上がりになれます。



冷凍6枚入り

※写真はイメージです

サーロインステーキ	200g	3枚
リブステーキ	200g	3枚



新商品  
計画中!

・牛丼・プルコギ・牛すじ煮込み etc



(株)カンゲンファーム

# 危ないよ！それ知らないと

流通ジャーナリスト 大栗 準

## 連鎖販売取引の相談件数、激減！ 良い傾向だが油断は禁物！

今回は冒頭、喜ばしい数字をご紹介します。国民生活センター（以下国セン）のPIO-NET（パイオネット＝全国消費生活情報ネットワークシステム）の集計によると、2023年度（23年4月～24年3月）の、連鎖販売取引を含む「マルチ取引」の消費者相談の件数は5,138件でした。

ピーク時の07年度が2万4,000件超だったことを考えると、これは驚異的に少ない数字です。業界の健全化が進んでいる様子が見て取れます。

ちなみに23年度の「マルチ取引」の相談件数は6,844件、その前の22年度は8,837件でしたから、年々相談件数は減少しています。

しかも、国センにおける「マルチ取引」の定義は、「商品・サービスを契約して、次は自分が買い手を探し、買い手が増えるごとにマージンが入る取引形態」となっています。

つまり、「マルチ取引」の相談の中には、特定商取引法上の「連鎖販売取引」だけでなく、ねずみ講まがいの悪質なマネーゲームのビジネスも含まれているのです。

実際に、「マルチ取引」の相談件数のうち一定の割合を、投資や仮想通貨などを連鎖的に勧める、いわゆる「ものなしマルチ」が占めるとみられます。つまり、健全なネットワークビジネスの相談件数は、5,138件という数字よりはるかに少ないでしょう。

業界にコンプライアンス意識が浸透し、不当な

勧誘行為を行う人が減ってきたのだと思います。業界の社会的認知の拡大にもつながる、非常に良い傾向といえるでしょう。

### 件数減は悪目立ちに通じる

ただ、喜んでばかりはいられません。全体の相談件数が減っているからといって、行政が「もう連鎖販売の行政処分はほしないでおこう」と考えてくれるほど甘くはありません。実際、連鎖販売業種の事業者への行政処分は引き続き行われています。22年には誰もが知る大手外資系NB会社が業務停止命令を受けました。

ここまで「マルチ取引」の相談件数が減ってくると、以前よりもずっと少ない相談件数でも、「悪目立ち」し、処分に至りかねません。販売店（会員）一人ひとりに、クレーム・相談を1件も発生させないような、ていねいな対応が求められています。

ちなみに、前出の大手外資系NB企業の処分では、「氏名等の明示義務違反」「勧誘目的を告げずに誘引した者に対する、公衆の出入りしない場所における勧誘」「迷惑勧誘」「概要書面の交付義務違反」が指摘されました。

こうした違反に当たる勧誘行為をしていないか、もう一度しっかり、自身のビジネスの進め方を見直す必要があるでしょう。

## 感染症予防の基本「手洗い」の効果を “発見”した医師ゼンメルワイスの教え!

新型コロナウイルス感染症は、特効薬やワクチンの開発により、着実に終息に向かっている。そこで厚生労働省は2023年5月、感染症法2類の新型コロナウイルス感染症を、通常のインフルエンザと同じ「5類感染症」に分類した。

しかし、新型ウイルスは時間の経過とともに常に変化し、時には新たな変異株を生み出すこともあるため、油断は禁物である。実際、世界保健機関(WHO)は2023年12月、新型コロナウイルスのオミクロン株の変異株の一つJN.1が急速に拡大していると警告している。

このような状況下では、3密の回避、マスクの着用、手洗いは感染予防の基本である。そのうち、手洗いを初めて医療に取り入れたのは、オーストリアのウィーン総合病院に勤務していたハンガリー生まれの医師、イグナツ・ゼンメルワイス博士(1818-1865年)で、細菌の概念が確立される30年ほど前の1840年代のことである。

産褥熱による妊産婦の死亡率が、ゼンメルワイスが勤務している病院の2つの産科病棟で大きく異なることは広く知られていた。そこでゼンメルワイスは、この差を説明できる何らかの原因があるはずだと仮

説を立て実証したが、あることを除いてそれを特定することはできなかった。

それは、2つの病棟で誰が妊婦を診察するかの違いであった。第1病棟では医師と医学生が診察し、第2病棟では助産師が診察した。前者は剖検室で多くの遺体を解剖した後、そのまま病棟に直行し診察した。後者には剖検業務はなかった。

そこでゼンメルワイスは、剖検で手に付着した未知の物質が産褥熱の原因であり、それを洗い流すことで病気を予防できると推測した。

彼は当時の医学界の反対を押し切り、石鹼とさらし粉(次亜塩素酸カルシウム)を使った病棟での手洗いを史上初めて導入した。その効果は明らかだった。

しかし、教授を含む当局は、自分たちが加害者であることを認めることを恐れた。ゼンメルワイスは病院を解雇され、失意のうちに祖国ハンガリーに戻った。それでも多くの母親たちを産褥熱から救ったが、精神を患い、産褥熱と同じ原因で若くして亡くなった。

ゼンメルワイスが、産褥熱から若い母親たちを守った「母親の救世主」「感染防護の父」と呼ばれるようになったのは、彼の死後のことである。



玉城英彦(たましろひでひこ)

医学博士。公衆衛生学博士。北海道大学名誉教授。

(株)エナジックインターナショナル顧問

1948年、沖縄県今帰仁村生まれ。71年、北里大学衛生学部卒業。

78年、米テキサス大学大学院博士課程修了。80年、国立水俣病研究センター勤務。

83年、国立公衆衛生院(現在の国立保健医療科学院)卒業。

85年、世界保健機関(WHO)のスイス・ジュネーブ本部勤務。

2000年、北海道大学・大学院教授。11年、米ポートランド州立大学客員教授。

13年、北海道大学名誉・特任教授。17年、北海道大学客員教授・新渡戸稲造カレッジフェロー。

21年、エナジックススポーツ高等学院院長(23年3月まで)。

みんなで歌おう!

# 福寿の花 Fukuju no Hana

作詞: 大城 博成  
Lyricist: Hironari Ohshiro



1.

エナジック生まれの レベラック  
Enagic umare no Leveluk  
Born from Enagic, Leveluk

レベラック生まれの 還元水  
Leveluk umare no Kangen sui  
Born from Leveluk, Kangen Water

飲んで人生 百はたち  
Nonde jinsei hyaku hatachi  
Drink and live to be a hundred twenty years

情けの花を咲かせましょう  
Nasake no hana wo sakasemasho  
Let's bloom the flowers of compassion

2.

真の健康 掴むため  
Shin no kenko tukamu tame  
To grasp true health

情の報せを 皆様へ  
Nasake no shirase wo minasama e  
Bringing news of compassion to everyone

伝えて人生 百はたち  
Tutaete jinsei hyaku hatachi  
Share and live to be a hundred twenty years

心の花を 咲かせましょう  
Kokorono hana wo sakase masho  
Let's bloom the flowers of your hearts

3.

50、60 が 蕾(つぼみ)なら  
Goju, rokuju, ga tubomi nara  
If 50s and 60s are buds

70、80 は 花さかり  
Nanaju, hachiju wa hana sakari  
70s and 80s are in full bloom

あなたの人生 百はたち  
Anata no jinsei hyaku hatachi  
In your life of a hundred twenty years

福寿の花を 咲かせましょう  
Fukuju no hana wo sakase masho  
Let's bloom the flowers of  
fortune and longevity

## 2024.4月度新6A到達

### 6A以上のご紹介

#### 6A

- ALEXANDRA E H MACE (オーストラリア)
- ATEFH HESARAKI (オーストラリア)
- CRYSTAL LOTUS KANGEN PTY LTD (オーストラリア)
- JACK RUELLELL (オーストラリア)
- JACKIE TA (オーストラリア)
- JDM SMART MARKETING (オーストラリア)
- JOANNE MAREE MOULD (オーストラリア)
- JOSEPH NGUYEN (オーストラリア)
- JUICE UP ENTERPRISE PTY LTD (オーストラリア)
- LIEN PHI SEN (オーストラリア)
- MERVYN WILLIAM GRIFFEN (オーストラリア)
- N.J. & L.A. TRADING (WA) PTY LTD (オーストラリア)
- AS TRUSTEE FOR N.J. & L.A. FAMILY TRUST (オーストラリア)
- Radian Soul #2 (オーストラリア)
- REYNALDO SEGUNDO CARIDAD (オーストラリア)
- SARAH ANDREWS (オーストラリア)
- SARITA MURDOCH (オーストラリア)
- TANYA L BENLOW (オーストラリア)
- THANH TUYEN DUONG (オーストラリア)
- THI DUYEN PHAM (オーストラリア)
- THI MONG TRUYEN TRUONG (オーストラリア)
- TONY QUACH (オーストラリア)
- USWATTA L D PERERA (オーストラリア)
- VAN CHUYEN TA (オーストラリア)
- AMY TING (カナダ)
- BETTY & SMASH LIMITED (カナダ)
- BEVERLY MAY C. YAO #2 (カナダ)
- GEORGIA WILLIAMS COACHING INC. (カナダ)
- JOSHUA G. DELA CRUZ (カナダ)
- MA ELENA ARROGANTE (カナダ)
- RITA R NAIR (カナダ)
- TANIA RAHMAN (ブルガリア)
- ECO KANGEN LTD (チェコ共和国)
- JAN ROSENBERG (フィンランド)
- LK CORPORATION OY (フィンランド)
- TOCHUKWU NWANNABUOGWU (フランス)
- PARAPHARMACIE ET DECOUVERTE (ドイツ)
- STEFAN GEMPP (ドイツ)
- VU THI HAI NGOC (イタリア)
- ALESSANDRO VINCENZO DIURNO (イタリア)
- EUGENIO DURA (イタリア)
- LUCIA SLEIN (イタリア)
- NICOLE ALBIERI (ラトビア)
- TAIGA FREIMANE-VALGE (モルドバ)
- CORINA DASCALU (ルーマニア)
- CAZACU COSTEL (ルーマニア)
- MARCEL PETRU RUS (ルーマニア)
- SEND92 APA MIRACOLUL VIETHI SRL#2 (ルーマニア)

- ANTONIO GARCIA PANTALEON ORTEGA (スペイン)
- MICHELLE MELE (スイス)
- CAROLINE OJI-KALU (イギリス)
- CYNTHIA MBANAJA (イギリス)
- JENNIFER FILE (イギリス)
- KAREN GALLAGHER (イギリス)
- MILANKA NIKOLIC #3 (イギリス)
- CHAN OI YAN (香港)
- DIAO YAN FANG (香港)
- G&M SERVICE CO/ PAU WAI KWAN (香港)
- LEJUNG KA LAI (香港)
- AMRUTABEN RAJESHBHAI PATEL (インド)
- ANIL KUMAR (インド)
- ARJUN CHANDRA MAHANTA (インド)
- ASHOK AGGARWAL (インド)
- ASHOK KUMAR (インド)
- EDWIN LOVIE SAMUEL (インド)
- HARPAL KANUBHAI BARAD (インド)
- KONDAMU RAMESH BABU (インド)
- M USHA RANI (インド)
- MANISH KUMAR RATHOR (インド)
- MANOJI KUMAR SAHU (インド)
- PRAVRITI SINGH (インド)
- PRIYANKA PANKAJ LUNGE (インド)
- RAJENDRA PRASAD PATEL (インド)
- RAJIV JAIN (インド)
- S VENKATESWARA RAO . (インド)
- TARACHAND NEHRA (インド)
- UTPREKSHABEN SHAILESHKUMAR PATEL (インド)
- YUGAL KISHOR SAHU . (インド)
- 栗園 有希 (日本)
- 古謝 ぞう恵 (日本)
- 松本 恵美子 (日本)
- MAXGROWTH HEALTH SDN BHD (マレーシア)
- PRO TENX ENTERPRISE . (マレーシア)
- TONG JES SIE (マレーシア)
- YONG FUI KIUN (マレーシア)
- CASSANDRA JONAVIC M TAPOO (ロシア)
- IRINA GARIFULINA (ロシア)
- DAO MINH DUC (タイ)
- NGUYEN DANG TUAN (タイ)
- NGUYEN MANH HUNG (タイ)
- NGUYEN THI PHUNG (タイ)
- NGUYEN THI THUY HOA (タイ)
- PHAM THI THANH XUAN (タイ)
- PHAM VAN THUY (タイ)
- SOM SOTHY (タイ)
- TRAN THANH MAI (タイ)
- VU THI NGAT (タイ)

- VU THI NU (タイ)
- POWELL NAZLANA #2 (タイ)
- ANGELA L DJUMAWAL (アメリカ)
- ANTHONY DAUNT (アメリカ)
- BENILDA BAMIANO VILLASAN ESCOBAR (アメリカ)
- BRITTANY ALLEN (アメリカ)
- Bryan Thanh Le (アメリカ)
- CARLY BROWN WELLNESS LLC. (アメリカ)
- GABBIE VENTURELLA (アメリカ)
- HANG THI THUY NGUYEN (アメリカ)

- Kaley Phuong Phan (アメリカ)
- KELSEY LAVONNE URICK (アメリカ)
- LINHILLIAN CORP #1 (アメリカ)
- LU DELVIRA MARTINEZ SORIANO (アメリカ)
- MEI HSING PEI (アメリカ)
- MINA SHRESTHA (アメリカ)
- OLBUNMI ADELAJA (アメリカ)
- RAED GISQU (アメリカ)
- RACH NGO (アメリカ)
- WAYNE MCEACHERN . (アメリカ)

#### 6A2

- DIANE CRISTY SADSAD BERNARTE (オーストラリア)
- ELAHI BRAR PTY LTD (オーストラリア)
- FRANCES J GRIFFEN (オーストラリア)
- KATHERINE PHUONG NGUYEN-SMITH #2 (オーストラリア)
- KILEY NOELLE TOLSON (オーストラリア)
- LIVE LIFE FREE FOUNDATION . #2 (オーストラリア)
- SUNFLOWERS KANGEN PTY LTD (オーストラリア)
- THE BEACH HOUSE KIDS FUN CENTRE (カナダ)
- BETTY & SMASH LIMITED (カナダ)
- NATALIE JONES (ベルギー)
- DIVERSITA BV (ベルギー)
- MONIKA IKONOMOVA (ドイツ)
- THI HANG BUI (ルーマニア)
- LILIA POGOLSA (ルーマニア)
- ALESSANDRO ROSSI (スペイン)
- PATIENCE ASOGWA (イギリス)

- KONDAMU SUJATHA (インド)
- MADAN LAL PATEL (インド)
- PANKAJ VIJAYKUMAR LUNGE (インド)
- PRAVINBHAI ISHVARBHAI METALIYA (インド)
- VIDYA DEVI (フィリピン)
- CAROLINE ELMA REYES (タイ)
- LUONG DINH HIEP (タイ)
- MAI TRUC LINH (タイ)
- NGUYEN THI THANH (タイ)
- TRINH NGOC THANH (タイ)
- ABESCO DIGITAL MARKETING LLC #4 (アメリカ)
- ABESON KANGEN WATER . (アメリカ)
- BRITTANY NICOLE ALLEN (アメリカ)
- MEI H PEI (アメリカ)
- SAMANA BHANDARI (アメリカ)
- Taylor Pham Trading LLC . (アメリカ)

#### 6A2-2

- ARNAV & ASRAT PVT.LTD (オーストラリア)
- HAN NGOC CAITLIN PHAN (オーストラリア)
- JOSHUA D D WOODLAND (オーストラリア)
- PHUONG ANH TA #3 (オーストラリア)
- THANH DAN HUYNH (オーストラリア)
- MEKIFY INC. (カナダ)

- THIET NGUYEN (ドイツ)
- DIURNO FAMILY SL (スイス)
- LISA O DODGSON LTD (イギリス)
- RAJENDRA KUMAR (インド)
- TRAN HA GIANG (タイ)

#### 6A2-3

- VIET LINK PTY. LTD (オーストラリア)
- WAYSHOWER TRUST #2 (オーストラリア)
- NGUYEN VAN TY (タイ)

- (オーストラリア)
- (オーストラリア)
- (タイ)

Global E-Friends. 2024.6 (Vol.283) ¥100

発行: (株)エナジックインターナショナル広報室 (Tel.)03-5205-6030 (FAX)03-5205-6035 <http://www.enagic.co.jp>